

市政を問う

一般質問



水害に備えて堤防のない神社の境内に置かれた土のう

○ 暫定対策として大型土のうを設置した。市と

無堤防地域の治水工事の早期完成を
問 市内には堤防のない地域が存在する。命にかかわる問題であり優先的に取り組むべきだ。日高町江原、青田地区の築堤工事は工期が大幅に遅れているが、今後の見通しは



前野 文孝 議員 (かがやき)

安心安全なまちづくりと地域経済の活性化を

して予算獲得の働きかけを継続して行う。

日高地域流域現況調査業務について

問 その成果と課題について説明を求める

答 7年確率、時間降雨量44・1mmで、日高市街地の内水氾濫状況のシミュレーション解析を実施した。浸水被害を解消、

軽減するための案の検討

および概算費用の算出を行い、今後は実施可能な対応について検討する。

問 一つの案として日置区の樋門ですべての内水を円山川に排水する案があるが、増水に

より樋門が閉じられたら、日置区・日高区、最も標高の低い鶴岡区に内水の被害が予想される。上流部のバイパスも継続して検討すべきではないか

下流域の費用対効果も含めた中で検討をしていきたい。

市内企業の育成への課題は

問 内発型産業育成の取り組みを始めるにあたっての課題は何か

答 企業の成長意欲については適切なアドバイスを行うことが必要だ。経営支援は各団体が行っているが十分とは言えない。企業間の連携も不十分だ。但馬技術大学の役割は非常に大きい。豊岡の関係者がどのような支援をして能力を上げていくのか、企業や団体とどう連携するのが課題だ。

プランの目標年次は28年度だが進捗と事業評価、検証状況はどうか



青山 憲司 議員 (ひかり)

都市計画マスタープランと学校等の防災計画

答 着実に対策を進めていただけるように県に働きかけていきたい。

教育委員会の認識は

答 危険な道路や箇所を子どもたちが認識することも大事だ。土砂災害が起きるようなときに学校に来させることはない。

問 土砂災害は、いつ起こるかわからない。行政として危険箇所の早急な対策は学校施設の安全管理上必要だ。学校側は十分認識されているか

答 危険箇所は防災マップで知らせている。

問 各学校に簡易雨量計は設置されているのか

答 把握していない。指定箇所の学校には

必ず雨量計の設置を望む。また、防災担当の先生は状況を認識されているか

答 防災マップを渡している。当然承知していると思う。

問 子どもたちの学校・園生活の安全確保をお願いしたいがどうか

答 各学校の危険度について徹底したい。



土砂災害警戒区域に指定されている通学路

市政を問う



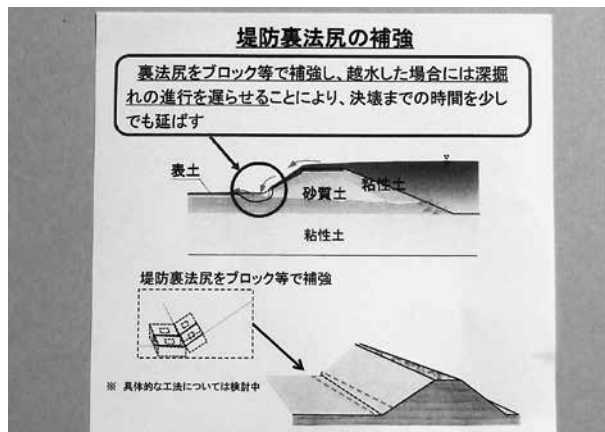
浅田 徹 議員
(かがやき)

円山川の堤防補強と

水防対策は

問 円山川堤防は、大雨での越水時における、のり尻深掘れ等による決壊対策として、裏のり尻面の補強と堤防天端をアスファルト舗装で固めて天端からの崩壊を防ぐ工事を、29年度から着手すると聞いているが、場所等は決定したのか。また、本市は台風23号で堤防決壊を経験しており、優先順位や施工年次の短縮等の働きかけを市はどのように考えているのか

答 越水時に決壊対策としてブロック等の工事を、円山川右岸の田鶴野排水機場付近で1・8 km、出石川合流部付近で1・2 km、奈佐川右岸堤防で円山川合流部付近0・7 kmを10月下旬から年度末完成予定で着手すると聞いている。堤防天端の保護は、日高町西芝地区0・1 kmは施工済み、江原地区0・3 kmは築堤後に施



堤防裏のり尻の補強 (円山川・危機管理型ハード対策)

工予定、城崎町桃島地区0・5 kmは未定と聞いている。また、この事業は、32年度までを用途に緊急に実施される事業と聞いており、市としても機会あるごとに働きかけを行いたい。

問 円山川堤防は、地盤により沈下の度合いも違うため、堤防高の観測とそのデータの共有による低い箇所への土のう積み

等の水防対策も必要と考えるがどうか

答 堤防の沈下調査のため、高さの面的に把握できる航空レーザ測量を今年度実施すると国から聞いている。低い箇所が判

明すれば、土のう積み等は台風接近時にするよりは事前に行うことがより安全で効果的と考えている。国は多くの区間を重要水防箇所位置付けているが、優先箇所を示すようお願いします、消防団や自主防災組織と情報を共有しより安全で効果的な水防活動に取組みたい。



木谷 敏勝 議員
(かがやき)

対話と共感を目指した

基本構想に

問 「不要な人々」という文言は、この基本構想に載せるべきではないと考えるがどうか

答 最終案をまとめる際にもう一度考えたいと思うが必要だというふうに基本的な思っている。基本構想は目的地とそのルートを示すだけではなくそのルートを阻害するよ

問 「今まで敬老の日を行政と一緒に支えてくださった皆さん、ありがとうございました。心から感謝します。ただ、対象者が増えてきているので、より一層の効果的なことを考えるために一年間の猶予をもらいたい。」と

答 学校のクラブで音

一言言われると受け取り方が違うと思うが。今まで行政と一緒に取組んでもらった方々にまずは感謝を伝え、その上で次のステップへ進むことを強く望むがどうか

答 これまで支えていただいた方々の努力についての感謝をもちろん持っているし敬老の日の意義を否定して

いるわけではない。もっとより良いほうに使う方法があるのではないかと言っているわけでは、お金が惜しくてではないというのを理解したい。

問 学校の



思いきり楽しんで演奏してください！